

Title	宮下啓三教授略歴
Sub Title	Lebenslauf
Author	
Publisher	慶應義塾大学藝文学会
Publication year	2001
Jtitle	藝文研究 (The geibun-kenkyu : journal of arts and letters). Vol.81, (2001. 12) ,p.410(3)- 412(1)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	宮下啓三教授退任記念論文集 宮下啓三教授 略歴・主要業績
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-00810001-0412

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

宮下啓三教授 履歴

1. 履歴と職歴

- 1936年 9月20日 東京市麻布区西町（現在の東京都港区元麻布）で誕生
- 1949年 3月 慶應義塾幼稚舎卒業
- 1950年 8月 慶應義塾普通部中退
- 1952年 3月 私立湘南学園中等部卒業
- 1955年 3月 慶應義塾高等学校卒業
- 1959年 3月 慶應義塾大学文学部卒業
- 1960年 3月 慶應義塾大学文学部副手
- 1961年 3月 慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程卒業 語学科目授業担当開始
- 1962年 3月 慶應義塾大学文学部助手
- 1965年 3月 慶應義塾大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学
- 1965年 9月～1967年 2月 福澤諭吉記念基金留学生として西ドイツ・ゲッティンゲン大学に留学
- 1968年 4月 慶應義塾大学文学部専任講師 講義科目授業担当開始
- 1971年 4月 慶應義塾大学文学部助教授
- 1974年 1月～4月 プロ・ヘルヴェティア財団の招きでスイス滞在
- 1977年 9月 文学博士学位取得
- 1978年 4月 慶應義塾大学文学部教授
- 1981年 9月～12月 ドイツ学術交流会招待による西ドイツ滞在
- 1988年10月～1990年 9月 慶應義塾志木高等学校校長を兼務
- 1994年11月～2000年10月 慶應義塾評議会
- 2002年 3月 慶應義塾大学定年退職

2. 慶應義塾における役職（上記1. 記載のものを除く 順不同）

学部長補佐, 国際センター学習指導委員, 国際センター副所長, 通信教育部学務委員, 言語文化研究所運営委員, アートセンター運営委員, 芸団協

寄付講座運営委員，入試委員，入試事務長，藝文学会委員長，三田文学会理事，久保田基金委員会委員，松永基金運営委員，遠山基金運営委員会委員，小泉賞全国高校生小論文コンテスト審査委員 他

3. 学外における役職

日本独文学会理事，日本演劇学会委員，日本学術会議語学文学研究連絡委員会委員，ドイツ大学奉仕会奨学金特別給付によるドイツ留学大学教員選考委員会委員（文部省からの委嘱），藤沢市芸術文化振興財団評議員，日本学術振興会委員，日本山岳会理事，日本独文学会編集委員会委員，日本独文学会文化ゼミナール委員会委員長，ゲーテの詩朗読コンテスト審査委員長 他

4. 学外での出講

早稲田大学大学院文学研究科，東京大学教育学部，学習院大学，武蔵大学，関東学院大学，明治学院大学，筑波大学，弘前大学，熊本大学，広島大学，文化学院

5. 海外での講演

ゲッティンゲン大学（ドイツ），ジーゲン大学（ドイツ），チューリヒ連邦立工科大学（スイス），ベルン大学（スイス），国際ゲーテ・シンポジウム（ドイツ・ベルリン），国際スタニスラフスキー・シンポジウム（ロシア・ウラジオストック），ゲッティンゲン大学国際奉仕学生会（ドイツ），ドイツ労働総同盟（ドイツ・カッセル），ミンデン市青少年協会（ドイツ・ハノーヴァー・ミンデン市）

6. 受賞・表彰

1969年 ドイツ語学文学振興会奨励賞（論文「孤独なオペリスク」に）
1978年 観光文化振興基金奨励賞（著書「スイス・アルプス風土記」に）
1980年 全国学校図書館協賛会第29回推薦図書審査委員会による哲学・歴

史・社会科学部門での表彰（著書「ウィリアム伝説」に）
1984年 義塾賞（著書「十八世紀ドイツ戯曲のブランクヴァース」に）
以上

宮下啓三教授著作目録

1. 著書・編著書

1.1. 著書

1. 中立をまもる —スイスの栄光と苦難— 講談社（講談社現代新書）
1968年7月
2. 近代ドイツ演劇 慶應通信 1973年2月
3. 文学（桧谷昭彦・高山鉄男氏らとの共著）慶應通信 1976年3月
4. スイス・アルプス風土記 白水社 1977年7月
5. ウィリアム・テル伝説 —ある英雄の虚実— 日本放送出版協会
（NHK ブックス） 1979年8月
6. テレビ大学講座 ドイツの言語文化（西尾幹二氏との共著）旺文社
1980年11月
7. メルヘン案内 —グリム以前・以降— 日本放送出版協会（NHKブ
ックス） 1982年4月
8. 近代ドイツ小説 慶應通信 1983年9月
9. 十八世紀ドイツ戯曲のブランクヴァース 慶應義塾大学言語文化研究
所 1984年2月
10. グリム・森と古城の旅（NHK取材班との共著）日本放送出版協会
1986年2月
11. 70歳のスイス —アルプスの国の過去と今と未来— 筑摩書房（ち
くまライブラリー） 1991年11月
12. 人間を彫る人生 —エルンスト・バルラハの人と芸術— 国際文化出
版社 1992年1月
13. 教育の場における表現芸術（松永記念文化財研究基金による研究の報
告） 1994年3月